

教師ノート

日付	2015年10月 4日
単元	分裂王国時代
テーマ	唯一の神様に従う
タイトル	本当の神様(預言者エリヤ)
テキスト	I 列王記 16:29-17:1、18 章
参照箇所	暗唱聖句(教会で使用している聖書訳を記入して下さい) I 列王記 18:15 or 申命記 6:4
AG 日曜学校教案参照箇所 (リンクできます)	

□導入

あなたは誰か別の間に間違えられたことがありますか？あなたではない別の人があなたの名前で呼ばれていたらどんな気持ちがするでしょうか。

ソロモン王様の後、イスラエルは神様のおことばどおりに2つに分裂してしまいました。一つはソロモン王の王子レハベアムが治める南ユダ王国。もう一つはソロモン王様の家来であったヤロブアムが治める北イスラエル王国です。北イスラエル王国ではただの一人も本当の神様に従う王様がなくなっていました。みんな別の偽物の神様(偶像)を拝むようになってしまったのです。

□ポイント1 神様は偽物の神様を拝んでいるアハブ王に預言者エリヤを遣わされました

これは北イスラエル王国であったお話です。エリヤという人がいました。この人は神様のことばを伝える預言者でした。ある日神様のご命令でイスラエルのアハブ王様のところに出かけて行きました。アハブ王様は奥さんのイゼベルと一緒に偽物の神様バアルとアシェラを拝んでいました。そしてバアルのために大きな神殿まで造ってみんなにそれを拝ませていたのです。

そこで、神様に遣わされてきたエリヤは王様の前で言いました。「私の信じているまことの神様が言われます。これから 2, 3 年の間は雨が一滴も降らなくなるでしょう。」雨が降らなくなったら大変な事です。それから神様はエリヤに「川のほとりに身を隠しなさい」と言ってアハブ王様の手から逃れさせ守って下さいました。

☞<背景>…カリキュラムの関係でイスラエルが南北に分裂する経緯は駆け足になるが教師は聖書からその概要を抑えておく必要がある。南北に分裂するのはおよそBC930-920頃と考えられている。列王記は南北の王たちを交互に描いている。南ユダ王国は一貫したダビデ王朝の為基本的に王位継承は親子でなされた。それに対し北イスラエルは家来ヤロブアムの流れを受け継ぎ頻繁にクーデターが起こり王朝が交代している。アハブは北イスラエル王国7代目の王であるが異教徒であった妻イゼベルにより偶像礼拝に走った。ここにもソロモンの罪の影響を見ることができよう。そのような中でエリヤは「主こそ生きておられる唯一の真の神である」と立ち向かっていく。

☞(16:31)「ヤロブアムの罪」…偶像礼拝を指す。南北分裂時北の人々が南のエルサレム神殿に礼拝に行くことがないように金の子牛を作りベテルとダンに据えこれを拝ませたことに端を発している

☞(16:31)「バアル」…豊穡をもたらすとされた偶像神。パレスチナ一帯で広く拝まれていた。

□ポイント2 エリヤはカルメル山で偽物の神様バアルの預言者たちと対決しました

それから三年が経ちました。約束通り雨は一滴も降りませんでした。畑の作物も育たないのでアハブ王様は困り果ててしまいました。エリヤは再び神様のご命令でアハブ王様の所に行きました。「王様は真の神様を捨ててバアルに従っています。今そのバアルの神様と私の信じる真の神様とどちらが本物かカルメル山で対決しましょう」

アハブ王様はバアルの預言者 450 人を集めました。一方エリヤはたった一人です。たくさんのイスラエルの人々が闘いを見るために集まってきました。エリヤは闘いの方法を説明しました。「薪を重ねて雄牛の肉をのせそれぞれの神様にお祈りしよう。お祈りに応えて薪に火を付けて下さった神様こそ本当の神様だ。」みんな「それがいい」と賛成しました。

まずはバアルの預言者たちが祈り始めました。「バアル様、どうか薪に火を付けて下さい！」…しかし何も起こりません。大声で叫んだり、踊ったりしましたが何も起こりませんでした。次はエリヤの番です。エリヤは肉の上にわざわざ水をかけさせました。もはや火のつきようがありません。しかしエリヤは静かに祈りました。「天の神様、あなたこそ真の神様であることを人々に見せて下さい！」…すると突然天から火が降ってきて薪も肉も水も全て焼き尽くしてしまったのです。人々はひれ伏し「この方こそ真の神様です！」と言いました。

□ポイント3 エリヤが祈ると神様は大雨を降らせてくださいました

エリヤはカルメル山の頂上に登り雨が再び降るようにひざまづいて神様に祈りました。この三年間一度も雨が降っていなかったのです。そして、エリヤは若い従者に「さあ海の方を見てきなさい」と命じました。しかし何も見えません。「7回繰り返しなさい」そして七度目に従者が見ると人の手のひらほどの小さな雲が海から上ってくるのが見えました。そしてしばらくすると空一面が雲で覆われ嵐になって激しい大雨が降ってきたのです。

□結論 本当の神様はただ一人です

□適用（聞き手に最もふさわしい適用が与えられるように祈りましょう）

1. 神様はイスラエルを愛しておられ、アハブ王を愛しておられ預言者エリヤをお遣わしになられました。しかし、アハブ王は本当の神様ではなく、偽物の神様に従ってしまいました。あなたが従っているものは本当の神様ですか？それとも違うものでしょうか？
2. 本当の神様は力強い神様です。エリヤはバアルの預言者 450 人に対して一人で立ち向かいました。神様が共にいてくださって味方になってくださったので勝利することができたのです。あなたもエリヤと同じような状況に置かれていることはありませんか？困難な状況は神様を体験するチャンスでもあるのです。聖書のみことばを握って一緒にお祈りしませんか？